

登録コード	HM228208	開講年度	2026				
授業題目	成人保健学特別研究				担当教員	小宅 一彰	
英文授業名	Research Thesis (Doctor's) in Adult Health Science				副担当		
単位数	6	講義期間	通年	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	
講義室			授業形態	演習	備考	成人保健学ユニット / 1～3年次	
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素				(授業の達成目標)		
	2026HM保健学分野加, 2025HM保健学分野加, 2024HM保健学分野加, 2023HM保健学分野加						
	【研究科共通_2024年度以前加修者対象】専門分野以外の課題を見渡し自身の研究課題の社会的意義を再認識する俯瞰力				理学療法学分野以外の課題を俯瞰し、自身の研究課題の社会的意義を再認識することができる。		
	【専攻】医学または保健学の研究に対する世界標準の専門分野における深い知識・卓越した技能				医学または保健学関連の国際学術誌において、研究成果を発表できる。		
(2)詳細 /Detailed information	・臨床のおよび学術的意義のある研究課題を設定できる。 ・研究課題を解決するために妥当性のある研究計画を立案できる。 ・バイアスに配慮したデータ収集ができる。 ・適切な統計手法を選択し実施できる。 ・研究の結果、臨床的意義、限界を論理的に考察することができる。 ・研究成果を国際学会や国際誌で発表することができる。 ・競争的研究資金に応募できる。						
(3)授業の概要 /Overview of course	成人保健学領域における研究課題の設定、研究計画の立案、調査・研究の遂行、倫理的に構成された博士論文の作成という一連の研究活動を指導教員の助言・指導の下で行う。						
(4)授業計画 /Course plan	日時は受講学生と検討のうえ決定する。研究の進捗により所要時間は異なるが、項目ごとに複数回の指導時間に加え、相当程度の事前事後の自主研究時間を要する。 1．自身の臨床的疑問に関連する先行研究の検討 2．臨床的疑問から研究的疑問への転換と研究課題の設定 3．研究計画の立案 4．倫理審査の受審 5．データ収集と解析 6．学位論文の作成 7．投稿と査読コメントへの対応 8．研究成果のプレゼンテーション						
(5)成績評価の方法・基準 /Grading/evaluation method/evaluation criteria	学位論文の完成度とプレゼンテーション内容で評価する。 下記の評価項目の合計点に基づき、判定基準は90-100点（秀）、80-89点（優）、70-79点（良）、60-69点（可）、60点未満（不可）とする。 研究領域で権威ある欧文雑誌に受理（掲載許可）されている（30点） 研究の目的・方法・結果・考察について十分に理解し、明確に説明できている（20点） 研究内容について提起されている質問に対して、論理的に説明できている（10点） 研究の将来展望について論述できている（10点） 当該研究分野に関する最先端の知識を有している（10点） 関連学会で発表を行い、当該領域の研究者と意見交換ができる（10点） 競争的研究資金の申請書を作成し、応募できる(10点)						
(6)履修上の注意・事前事後学習の内容・テキスト・教材・参考書/Notes/Prep and review work/Textbook(s)/Reference work(s)	個別およびグループでの研究ミーティングに基づいて一連の研究活動を展開する。 Web会議システムによる遠隔授業や研究指導を行う場合は、事前にアクセスID/パスワードを通知する。 研究の進捗状況に応じた課題を事前事後学習として提示する。						
(7)質問,相談への対応/Questions and requests for advice	質問、相談への対応：小宅 一彰 k_oyake@shinshu-u.ac.jp オフィスアワー：随時（要連絡） 場所：南校舎4階小宅研究室						
(8)授業の形式 /Course format	大学院生同士の合同研究ミーティングおよび指導教員との個別ゼミを通して研究活動を展開していく。						